

施策名：健全な食生活と地域の食をはぐくむ食育の推進

事業名	担当課・室名	ページ
おおいたの食育推進事業	食品安全・衛生課	2 / 2

事務事業評価調査

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

事業名	おおいたの食育推進事業		事業期間	平成 18 年度～平成 年度		政策区分	安全・安心を実感できる暮らしの確立
				実施区分	健全な食生活と地域の食をはぐくむ食育の推進		
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	食品安全・衛生課		評価者	食品安全・衛生課長 佐伯 久

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	ライフスタイルの変化等により、栄養バランスの偏り、孤食や個食の増加などの食習慣の乱れ、基本的な食事マナーの低下、食を大切に作る気持ちの希薄化など食を巡る様々な問題の解決が課題となっている。	事業の目的	多様化している「食育」について、わかりやすい具体的な取組みを県民に提唱することにより、「食」のもっている大切さを理解し、健全な食生活を実現できるようにする。
-------	--	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	事業実施年度における効率化の取組状況	コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①食育人材バンクの運営 食育の実践者・団体を登録し、県民の求めに応じて派遣(58個人・25団体 個人枠80回・団体枠20回派遣) ②地域食育推進連絡協議会 地域における食育活動及び市町村食育推進計画推進を支援 ③食育専門部会と食育推進会議の運営 第3期食育推進計画策定のため食育専門部会等開催(2回) 計画への県民意見聴取、施策反映のため食育推進会議開催(3回) ④食育の普及啓発 街頭やイベントでの普及啓発の実施(1回)、大分版ロングテーブルの開催(3回)	・第3期大分県食育推進計画策定のための食育専門部会等の最小限の開催 ・街頭啓発での関係機関との協力	総コスト	23,366	22,910	23,712
		事業費	2,866	7,910	8,712
		(うち一般財源)	2,866	7,910	8,712
		人件費	20,000	15,000	15,000
		職員数(人)	2.00	1.50	1.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題
	「食育人材バンク」登録者の派遣回数(回)	目標値		85	85	85		
実績値			92	107				
達成率			108.2%	125.9%				
食育専門部会の開催回数(回)	目標値		2	2	2			
	実績値		2	2				
	達成率		100.0%	100.0%				

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
	朝食を毎日食べるようにしている児童・生徒の割合(小5)(%)	目標値		97.5	98.0	98.5		
実績値			90.0	89.8				
達成率			92.3%	91.6%				

[4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

- ・多様化している「食育」について、「おおいた食の日」などで行う行事でわかりやすい具体的な取組を県民に提唱し、食育を家庭・学校・地域で連携した県民運動として推進
- ・親元を離れても健全な食生活が実践できるよう高校生等を対象にした食育の推進
- ・食育人材バンクの活用を促し、食を選択する力や、調理ができる力を付けさせる体験型講習会を地域の要望に応じて開催し、地域密着型の食育を推進